

かめおか

市議会だより



活発な市民参画を

目指して、

思いを形にする

亀岡市議会の情報発信。

亀岡市観光マスコットキャラクター 明智かめまる
2020年(令和2年)1月31日



令和元年12月議会

対 談	監査委員を経験して	P.3
特 集	みなさんと歩む市議会だよりへ	P.4~5
委員会報告	議案審査など	P.6
本会議での討論、議決結果		P.7
一般質問	21人の議員が市政を問う	P.8~15

市民の応募で
表紙を
つくりました



補正予算って何？

かめまるくん、今年もよろしくね！
令和2年、2020年は亀岡市にとって大事な年になりそうだね。



石田梅岩イメージキャラクター しんがくん

そうだよ。よくわかってきたね！
3月に予算を決めたけれど、その後も必要に応じて予算を手直ししているんだ。
今回、一般会計は、「補正予算（第3号）」となっていたけど、この「第3号」は、3回目の補正を行ったことを表しているんだ。



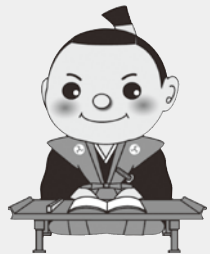
しんがくん、こちらこそ今年もよろしくね！僕たちも亀岡市を盛り上げていきたいね！



亀岡市観光マスコットキャラクター 明智かめまる



年度の途中で、これまでの状況が変わったり、新しいこと（事業）を始める必要があるからだよ。
そして、市民の皆さんに納めていただいた貴重な税金を無駄なく使うようにするんだよ。
財源（税金）には限りがあるし、節約できたお金を他の必要などころに使えるようにしたりしているんだ。



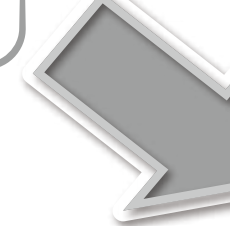
なるほど！
状況に応じてお金を使っていくために補正はあるんだね。これからも注目していくよ！

かめまるくんとしんがくんの議会とーく

ところで、12月議会で提案された議案を見たんだけど、条例や予算に関わるものがほとんどだったよ。
予算については、「補正予算（第〇号）」というのが出ていたけど、これは年度の途中で、元々決めた予算（当初予算）に追加したり変更を加えたりすることだよな？



どうしてそんなに「補正」、つまり手直しをするの？



なるほど！
状況に応じてお金を使っていくために補正はあるんだね。これからも注目していくよ！



《表紙の写真・タイトルロゴ》(市民からの提供)
微笑ましい姉弟は、亀岡市内にお住まいのナノハちゃん&ミツハちゃんの写真を提供いただきました。
タイトルロゴは吉川町にお住まいの藤原さんの作品です。タイトルロゴの下には、議会だよりに対する思いをあいっくお作文風に表現されています。なお、タイトルロゴの中の写真は亀岡市観光協会からの提供です。

シリーズ 議会とは 議員とは 第2回 「監査委員を経験して」



会派に属さない議員 平本 英久 × 公明党議員団 山本由美子 × 新清流会 菱田 光紀
HIRAMOTO HIDEHISA 議員 YAMAMOTO YUMIKO 議員 HISHIDA MITSUNORI 議員

違う視点でチェックし、市長に意見できる経験は貴重 議員は監査報告を決算審査に大いに生かすべき

監査委員は、一般質問を行わないことを議会ですし、合わせており、活動が市民に見えにくいですが、議員活動と異なる役割がいくつもあります。今回は、直近3年間の監査委員経験者の3人で語り合いました。

菱田 今回は、みんなもあるの、それぞれな監査委員経験者での立場の視点でチェックすね。監査委員は、全くできることに意味があると感じました。

山本 専門性を持って監査することはもちろんですが、議員は市民の代表なので、市民の声を聞き、市民目線で監査することも大切だと感じました。

平本 それに加え、費用対効果について質疑できるのも良い面だと思えます。また、識見監査委員と議員選出監査委員(※2)で意見が違ふこと



和やかな雰囲気で行われた対談

菱田 そうですね。議会の経験を生かすつ、議員の立場を外して一市民として見るという両面が必要ですね。また、監査委員は監査結果報告などを作成しますが、議員はこの報告書にしっかりと目を通し、参考にして審査にあたるようにと先輩議員から教えてもらいました。

山本 監査委員は、決算審査などを踏まえ、監査委員としての意見を付すこととされています。今後、この経験を議会での審査に役立てていきたいと思えます。

（※1）住民監査請求とは、市民から財務会計上の行為について、必要な措置を講じるように請求があった場合に監査を行うものです。
（※2）亀岡市の場合、専門知識を持った識見監査委員と議員から選ばれた議員選出監査委員の2名が選任され、監査の仕事を行っています。

【次号は他の議員が登場します。】

みなさんと歩む

市議会だよりへ



上の写真は、昨年8月に「かめおか市議会だよりを参考にしたい」と行政視察にお越しいただいた和歌山県岩出市議会の議会だよりです。
 毎号市民の写真や作品などで表紙が飾られており、こちらが参考にさせていただくことも多々ありました。
 こんな議会だよりになればいいなと考えています。

市議会から

市民のみなさんへ

作品をお待ちしています

今号は、表紙写真、タイトルロゴともに、市民の皆さんからお寄せいただいた作品、写真を使用しています。このような形で、毎号皆さんの作品で市議会だよりを盛り上げてください。よろしくお願いいたします。(応募方法は下記のとおりです)

議会だよりへ 市民のみなさんから

181号(6月議会号)の表紙は目を引いた。議員の顔がたくさん出ていて興味を持った。議会だよりを変えたいという気持ち伝わり内容もよかった。写真やイラストがある方が見やすいので、工夫することが大事だと思う。
 (篠町在住)

クロスワードパズルやクイズなど、ちよっと楽しめるコーナーもあればいいと思う。また、もっといろいろな場所に市議会だよりを置いてほしい。PRに力を入れないと読んでもらえないんじゃないかな?
 (河原町在住)

ご感想・ご意見をいただきました



定年退職して、市議会の傍聴にも行けるようになり、その後発行される議会だよりも楽しみにしています。中でも、かめまるくんとしんがくんとのかけあい、その議会のテーマなどが分かりやすく、堅苦しいイメージの議会報告が、ぐっと親しみを持てるようになっているところが気に入っています。
 「議会とは 議員とは」のシリーズも楽しみにしています。
 (大井町在住)

ご意見をいただきありがとうございます



親しみやすい議会だよりになるようにがんばります



再度のお知らせ お願いです



募集内容

《タイトルロゴ》

○手書き、パソコンによる作成などは問いません。
 ○「かめおか」で、ひらがなでお願いいたします。

《絵画・イラスト・写真・マンガなど》

○単体、組写真などの複数作品のいずれも応募可能です。
 ○採用された作品は表紙または各ページの挿絵などとして掲載します。
 ○写真・絵画などは縦長・横長どちらも可能ですが、表紙に使用する写真は編集上、トリミングなどの加工を行う場合があります。

その他注意事項

・作品はすべて自作で未発表のものに限ります。
 ・応募の際は、氏名、年齢、住所を明記してください。
 ・作品の被写体が人物の場合は、肖像権について、承諾を得たうえで応募してください。
 ・応募された作品は希望された場合のみ返却します。
 ・作品の掲載時期は指定できません。
 ・採用された作品の肖像権および使用権は亀岡市議会に帰属するものとします。

応募はこちら (作品は随時応募します)

〒621-8501 亀岡市安町野々神8番地 亀岡市議会事務局あて
 郵送 gikai@city.kameoka.lg.jp
 電子メール

ありがとうございます

いただいた声の一部を紹介しました。また、昨年開催された西別院町での「わがまちトーク」参加者へのアンケートによると、約9割の人が議会だよりを読んでいます。「内容が充実している」と感じている人は約3割。「わかりやすい」「議会活動が伝わってくる」と感じている人は約半数でした。

今後も皆さんのお力添えで親しまれる議会だよりの編集に努めていきます。

これからもお気づきの点、ご感想など、どんなことでもお寄せください。

※声をお寄せいただく方法は、左ページの各種募集と同じです。各議員に直接お話しただいても結構です。

総務文教常任委員会

就学援助費目に卒業アルバム代を追加

一般会計補正予算 可決(全員賛成)
要保護・準要保護児 児童生徒援助経費
(小学校費・中学校費) 717万円増額
経済的な理由でお困りのご家庭に対して学用品費など諸経費の一円を上限に援助する。

東京2020オリンピック聖火リレー実施に向けての警備態勢などを確保

聖火リレー事業経費 債務負担行為限度額 1200万円
(期間) 令和元年度(令和2年度)
令和2年5月26日に亀岡市で実施する聖火リレーは、亀岡市役所をスタート、サンガスタジアムbyKYOCERAをゴールとする約2kmのコースを、11人のランナーにより聖火トーチをつなぐ。多くの人が見込まれることから、ランナーや沿道の人々の安全を最優先に、交通安全対策などに必要な契約行為を実施し、万全の態勢を整えていく。



環境厚生常任委員会

本梅保育所・東本梅保育所を認定こども園に移行

市立認定こども園 条例の制定 可決(全員賛成)
市立保育所条例の一部改正 可決(全員賛成)
近年児童数が減少傾向にある本梅保育所および東本梅保育所の児童数の増加を目指し、両保育所を認定こども園に移行させるため、新たに本梅こども園および森の自然こども園東本梅を設置し、必要な事項を定めるもの。認定こども園とは、就学前の子どもに幼児教育・保育を一体的に行う機能と、地域の子育て支援を行う機能を持った施設である。また、退職などによって保護者の就業状況などが変化した場合でも、空きがあれば同じ施設に継続して通園できる

ことが特徴の一つである。

【主な質疑】

問(周議員)担当課長など 現在入所している児童は、認定こども園に移行した場合に、何か変わることはあるのか。
答 認定こども園に移行しても同じ保育利用である。幼稚園として利用する1号認定の児童については、同じクラスで保育を受け、午後2時までの利用となる。
問 他の地域からも入園を希望されているのか。
答 今年度から自然保育を実施していることもあり、他の地域からも入園の申し込みをされている。

産業建設常任委員会

篠町篠牙ケ尾地区の地区計画決定

地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正 可決(全員賛成)
新たに地区計画(※)に定めた、篠町篠牙ケ尾地区地区整備計画を、本条例に追加することにより、建築物の用途などに係る制限の実行性を確保し、周辺地域と調和した良好な市街地の形成と保全を図ることを目指すもの。この計画では、①工業施設ゾーンと②生活利便施設・関連施設ゾーンに分けており、両ゾーンともに、マージャン店やパチンコ店、カラオケボックスなどを建築できないこととしている。また、隣接する地域の住環境を保全し、周辺の

【主な質疑・意見】

問 ②生活利便施設・関連施設ゾーンの土地利用について、市の担当課が事業者に指導などをを行うのか。
答 良好な土地利用に向け、事業者と適宜協議していく。
意見 建築前に事業者が市と相談し、近隣住民が不安にならないようにはすべきである。

Map of the region with zones ① Industrial and ② Life/Convenience facilities. Includes table of area details and a note about the plan's purpose.

可決

議員および市長などの期末手当を増額

特別職の職員で常勤のものとの給与に関する条例の一部改正
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

反対討論

松山 雅行議員
国の給与改定措置に準じて期末手当の支給額を引き上げるものだが、本市においては、少子高齢化による人口減少が進展する中で、社会保障に關連した費用が大幅に増えることが明らかであり、今後、公共施設の維持や更新に係る多額の費用が必要となってくるなどから、徹底した行財政改革が求められる。報酬の改定に当たっては、第三者組織である特別職報酬等審議会の意見を聞き、慎重に検討すべきである。

本会議での討論

討論とは... 賛成が反対かの意見を表明し、他の議員を自己の意見に賛同させようとする発言です。

人事関係

○次のとおり人事議案に同意しました。
川関財産区管理委員会委員

- 八木 正昭氏
八木 詔平氏
八木 承昭氏
八木 政彦氏

全員賛成で可決した議案

Table with 3 columns: 付託先, 件名, 結果. Lists various budget and ordinance amendments that passed unanimously.

賛否の分かれた議案

Table with 3 columns: 付託委員会, 件名・結果, 賛否. Shows the voting results for various proposals across different committees.



※齊藤一義議員は議長職のため表決権はありません。



市政を問う

傍聴のご案内とインターネット中継

亀岡市議会の本会議を議場でご覧いただくこと(傍聴)ができます。

○本会議当日に市役所8階議場までお越しいただき、傍聴届に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。

○手話通訳などをご希望される場合は、会議の1週間前までに議会事務局にご相談ください。

◆市役所1階エントランスホールでも、本会議の様子を視聴することができます。

亀岡市議会 議会中継

検索

※インターネットでも本会議のライブ中継・録画をご覧いただけます。

12月議会では、21人の議員が一般質問(※)を行いました。その主な問答の要旨について各議員の要約原稿を掲載しました。(文責は各議員にあります。)なお、他の質問項目については、亀岡市議会ホームページでご覧いただけます。

(※)一般質問とは、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況や方針などを質問することをいいます。議長、副議長、議会選出の監査委員は、一般質問を行いません。

発達障がい児への支援拡充を望む



富谷 加都子 議員

富谷 就学先の判断基準となる発達障がい児の診断体制は。

教育部長 就学先の決定に際しては、必ずしも医療機関の判断が必要ではないが、必要に応じて保護者への情報提供を行っている。

富谷 学校規模適性化に伴い、安詳小学校の通級指導教室を再開させることは可能か。

教育部長 安詳小学校では、支援学級の増設が見込まれており、通級指導教室については、詳徳小学校を継続して活用していきたい。今後、国の予算措置を活用し、通級指導教室を増設していきたい。

民生委員・児童委員が活動しやすい体制整備を

富谷 欠員地域に対する配慮の考えは。

市長 地区内での対応を基本としながらも、支援を要するケースや災害などの緊急時には、地区民生

委員児童委員協議会と連携して職員が対応することとしたい。

富谷 今後、民生委員・児童委員とともに活動する体制の検討を期待する。

財政状況の今後の見通しは



石野 善司 議員

石野 人口減少や高齢化が進展する中、継続的な税収入の増加を見込むことは困難である。そうした中で、歳出の義務的経費においては、社会保障などによる扶助費に加え、今日までの普通建設事業などの市債発行に伴う公債費についても依然として高止まりの傾向にある。今後の収支を予測すると多額の財源不足が生じると考えるが、今後の見通しは。

市長 土地区画整理事業の推進などにより、市税は平成29年度以降100億円を

超え、堅調に推移している。財政硬直化の度合いを示す経常収支比率においても平成30年度は前年度比で0.3ポイント改善するなど、財政状況は回復傾向にある。しかしながら、少子高齢化の進展に伴う社会保障費の増加や、近年推進してきた小・中学校の空調設備設置事業などの大型事業に伴う公債費の償還が始まることから、今後の財政見通しは厳しい状況が続くと見込んでいる。今後、経常経費のさらなる見直しや事業のスクラップ・アンド・ビルドの徹底、公債費の元金償還額を上回らない市債発行に努めるなど、健全で持続可能な財政運営を行っていききたい。

トロッコ亀岡駅周辺エリアの整備と亀岡市内の道の駅の増設は



木村 勲 議員

木村 トロッコ亀岡駅周辺エリアの整備の進捗状況は。また、道の駅を増設する構想はあるのか。

いは、人が滞留しにぎわう土地利用への転換を目指す。道の駅については、ガレリアかめおかでは休憩・情報提供・地域連携の機能が十分に発揮できていないため、観光協会や農産物直売所などと連携して機能の充実に努める。新設についても所管部署と研究を進める。

農業従事者の高齢化が進む中、地元負担が増加するため池の改修は

木村 防災重点ため池について、平成30年7月豪雨の後に新たな基準が設けられ、対象となるため池が増加した。ため池の改修工事に係る地元負担は。

を越えるため池は1%、10ヘクタール未満のため池は10%の地元負担である。受益面積が小さなため池は受益者も少なく、負担できる金額ではないと考える。国や府に対して実情を説明し、負担軽減が図れるよう要望する。

産業観光部長 受益面積が10ヘクタール

選挙は憲法で保障された国民の権利である



田中 豊 議員

田中 10月16日付の京都新聞の市長選挙候補者の横顔という記事の中で、「選挙に行っても政治は変わらない」という有権者に一言。という質問に対し、市長は「納税と選挙は国民の義務！」と回答している。選挙の義務とは、どこに規定されているのか。

市長公室長 有権者は、選挙人としての地位に基づき、選挙に関するべき公務としての性格もあるという解釈からであると考えている。

田中 憲法には国民

の権利であることが明確に規定されている。明確な答弁がなかったが、義務とは憲法のどこに規定されているのか。

市長公室長 法律上、有権者に対して投票を義務付ける規定はない。

田中 このアンケートは市長が自ら書いたわけではないのか。

市長 アンケートは私が書いた。

田中 市長が自身で書いたものであれば、憲法を遵守すべきである。正確に書いた方がよいと思う。その立場で仕事をしていただかなければならない。恥ずかしいと思う。

マイナンバーカードの普及・利活用の促進を



山本 由美子 議員

山本 国は、マイナンバーカードの普及を目指し、健康保険証としての利用やマイナンバーカードを活用した消費活性化

策を予定しているが、本市独自の新たな利活用や普及率向上に向けた取り組みは。

市長 コンビニ交付や子育てワンストップサービス、自治体ポイントなどの周知を図る。また、普及率の向上に向け、今後は休日窓口を1カ月に1回開設する。

複合課題に対応するため、包括的な相談体制の構築を

山本 介護や病氣、生活困窮、引きこもりなど、多様化した問題を抱え、既存の制度では対応が難しい人や家庭からの支援ニーズが増加している。相談先が多岐にわたるため、他の担当課などと情報共有するための「つなぐシート」の活用や、制度の縦割りをなく

し、たらい回しを防ぐ一元化した窓口設置についての考えは。

健康福祉部長 つなぐシートは、支援機関同士の引き継ぎを正確かつ効率的に行うものと考えており、有効活用ができないか検討を進め、一元化窓口設置についても研究を深めていく。

市民サービス向上のために「仮称」総合福祉企画課を新設しては



大塚建彦 議員

大塚 相談内容が繊細で複雑多岐にわたる福祉部門において、制度を理解し、柔軟に対応できる専門職の育成と庁内横断型

境川の砂留施設や排水路の設置計画は

大塚 令和2年度の予算の内容は。

まちづくり推進部長

京都府が作成する平面測量を活用し、上流部で京都府が計画する施設に亀岡市が接続する排水路の施工位置や構造などの概略設計を行うための予算確保に努めたい。

の連携システムの構築が必要と考えるがどうか。

市長 各体制の枠組みを超えて話を聞き、複合的課題に対して横断的に関わる組織体制が望まれていると認識している。関係機関との連携が可能な相談体制について、研究を重ねたい。

大塚 今後、工事着工に向けて解決すべき課題は。

まちづくり推進部長

京都府、亀岡市、南丹市が合意した上で全体計画を作成し、施工範囲や施工時期などの調整を進めていきたい。

社会問題化している子どもの貧困への対策の状況は



松山雅行 議員

松山 子どもの貧困対策法の改正に伴う本市の計画策定の進捗状況は。

千代川町の乗船場設置計画の進捗状況は

松山 京都府の事業で、千代川町の乗船場設置計画の進捗状況は。

産業観光部長

令和2年1月に工事着手し、3月に完成予定である。舟運をテーマとした展示場の設置や、川を使ったアクティビティの拠点となることを想定している。

子ども未来部長 子どもの貧困対策に関する計画策定が努力義務化されている。本市では、子どもの貧困対策のためのプロジェクトチームを設置するとともに、子どもの貧困の実態把握に努め、実効性のある計画の策定に取り組みたい。

松山 平成27年から大井町と千代川町の各自治会が要望されている右岸道路の整備についてはどうか。

市長

新たな舟運の拠点ができることは、右岸道路を整備する好材料になる。環境を整えながら、右岸道路の整備に向けて進めていきたい。

想定を超える水害に備え、スタジアムと周辺開発の見直しを



三上 泉 議員

三上 スタジアムと周辺開発に伴う水害や交通渋滞などの課題に対してどのような対策をとるのか。また、見直しの必要はないか。

全員制の中学校給食の一刻も早い実現を

三上 京都府下の各自治体では、デリバリー弁当から全員給食に切り替えている。亀岡市議会においても意見書を可決した。亀岡市も全員制中学校給食を最終ゴールとしているが、何らかのアクションはあるのか。

市長 見直しは考えていない。ハザードマップ上では、厳しい状況が多々ある。千年に一度の洪水の可能性がないとは言えず、生命を守る対策は進めなければならない。河川整備を含めて、国や府に対しても要望していきたい。

市長 議会でも決された意見書については、しっかりと受けとめなければならぬが、5月からデリバリー弁当を全中学校に導入し、まだ1年もたっていない中で、議論する必要はないと思っている。状況を見ながら、今後検討していきたい。

本市における大規模災害への対応は



浅田晴彦 議員

浅田 本市では、大規模災害発生時の避難所への避難者数や被害想定について、どのくらい把握できているのか。

対応していく計画はあるのか。

市長 本市では、地域の公民館をはじめ、小・中学校の体育館や公共施設などを災害時の避難所に指定している。しかし、公民館や体育館などの施設は、それぞれの本来の利用目的に沿って設計されていることから、全てがバリアフリー化できない状況である。今後、学校などの公共施設の改修に際しては、災害時の活用も視野に入れた検討を行っている。調整していきたい。また、公民館などの改修に関しては、引き続き亀岡市生涯学習施設整備事業補助金などで支援していきたい。

市長 本市で最も大きな被害が予測される地震は、市西部に位置する植生断層を震源とするマグニチュード6.9の内陸型地震である。最大震度7の大地震により、建物の全壊または焼失による最大避難者数は約1万9千人と予測されている。

浅田 バリアフリー化できていない避難所について、今後、

市道観音俣下三日市線と府道郷ノ口余部線の交差点部分の段差解消は



竹田幸生 議員

竹田 市道観音俣下三日市線と府道郷ノ口余部線の段差を認識しているのか。

まちづくり推進部長

小・中一貫の義務教育学校として約3年が経過した亀岡川東学園の現状は

竹田 9年制の義務教育学校として約3年が経過した亀岡川東学園の設立目的をあらためて確認する。



市道観音俣下三日市線

業担当部長 市道と府道の擦り付け勾配がきつく、車両の走行に支障を来している現状を認識している。京都府および地元自治会と協議して施工方法を検討する。

竹田 今後のあり方はどうか。

教育部長 設置から9年が一つの節目と考えて検証を行い、児童生徒のために特色のある義務教育活動を推進する。

文化サークル活動の場の確保と芸術鑑賞のできるホールの建設を



並河愛子 議員

並河 亀岡会館は、音響設備の整った会館として長年親しまれてきたが、現在は同じような会場がない。ガレリアかめおかで演奏活動をされた人からは、思うような演奏ができず不安な様子がある。

市長 公共施設をつくるには市民説明が必要である。この4年間ではできるのかどうかははっきりと言えないが、予算を含め、今後の公共施設マネジメントの中からも適切に判断していきたい。

総合福祉センター利用者に対する駐車場の利便性を図るべきではないか

並河 総合福祉センターの利用者から、駐車場の無料にしてほしいと要望が寄せられている。改善を図るべきではないか。

教育部長 総合福祉センターの利用者に対して、完全に無料にすることは困難であると考えている。常任委員会での意見や、これまでの利用者の2時間までは無料という原則を踏まえながら、利用者の利便性をさらに高めるための合理的な運用に努めていきたい。

畑野小学校児童の通学路の安全は確保されているのか



奥野 正三 議員

府南丹土木事務所とも連携している。児童だけでなく地域住民も利用する道路であることから、安全に安心して通行できるように努めたい。

奥野 畑野小学校からふるさとバスの高橋バス停までの通学路は危険と考えるがどうか。

奥野 奥野運動公園競技場内の芝生が荒れて傷んでいるが、再生と管理は。

奥野 奥野運動公園競技場の芝生の再生と管理は

奥野 奥野運動公園競技場内の芝生が荒れて傷んでいるが、再生と管理は。

奥野 奥野運動公園競技場内の芝生が荒れて傷んでいるが、再生と管理は。



赤坂 マリア 議員

子育て世代がBCoMeをもっと利用するためには

赤坂 子育て世代包括支援センターBCoMeのサービス内容は。また、ワンストップを掲げているが、十分に対応できているのか。

赤坂 子育て世代包括支援センターBCoMeのサービス内容は。また、ワンストップを掲げているが、十分に対応できているのか。

市道湯ノ花温泉線の改修の進捗状況は

赤坂 9月議会で指摘した市道湯ノ花温泉線の改修について、温泉組合へのアンケートでも要望が多いが、現在の進捗状況は。

赤坂 9月議会で指摘した市道湯ノ花温泉線の改修について、温泉組合へのアンケートでも要望が多いが、現在の進捗状況は。

罰則付き禁止をしないなど慎重な方法でプラスチック製レジ袋の削減を



長澤 満 議員

長澤 ①罰則付き禁止をしないなどの慎重で柔軟な方法を検討すべきではないか。②現行の環境美化条例では、指導・勧告、措置命令、公表という三段階であることも参考にすべきだ。

地質調査や住民説明の結果によっては新火葬場計画の見直しもあるのか

長澤 ①地質調査や住民との説明・協議の結果によつては、新火葬場整備基本計画の見直しもあり得るのか。②地質調査などの結果を住民に情報開示することも、合意形成に向けて必要なプロセスではないか。

市長 ①実効性のある条例にするため、最終的には第三者機関に評価していただき公表という形にすべきと考える。②指導・勧告、措置命令、公表という段階になるのではないかと考えている。最終的には第三者機関で作成した基準に照らし合わせて公表することになる。

環境市民部長 ①余部町丸山を基本に進めようとしているが、調査の結果や地元との協議により、計画の修正もあり得る。市長 ②そのとおりだと思う。

埋め立てごみの分別の推進を



小川 克己 議員

小川 亀岡市は、資源循環型社会としてごみを出さない地域社会を目指しているが、埋め立てごみ分別の取り組みは。

市庁舎西側出入口に思いやりを

小川 市役所庁舎西側出入口は手動扉であり、思いやり駐車場から車いすで庁舎に入る場合は、正面玄関まで行かなければならない。西側出入口を片側だけでも自動扉に改良できないものか。

総務部長 西側出入口は手動であり、補助者がいない場合は

市長 ごみの分け方や出し方について啓発を行っているが、現状としては、収集した埋め立てごみの中に約4割の資源ごみが含まれている。今後でも啓発活動の実施により資源化を進め、亀岡で発生したごみが資源として地域で循環できるように取り組みたい。

車いすでの利用が難しい。改良を行うと利便性は大きく向上するが、技術面や法令関係の課題も多く、現在、軽自動車の駐車スペースを身体障がい者用の駐車スペースに変更するよう準備を進めており、今後利便性の向上に努めたい。

令和2年から実施される亀岡市の学校規模適正化の問題点は



木曾 利廣 議員

木曾 令和2年から実施される学校規模適正化について、各学校の受け入れ状況は。また、4月の実施までに整備する内容と中長期的な整備内容、各関係機関との調整はどの程度進捗しているのか。

教育部長 本年6月に学校間の交流事業を実施した。また、10月には各学校で保護者向けの説明会を開催した。来年4月から校区変更が実施されるが、児童や保護者に対しては、各学校から説明文書を配付し、地元自治会に対しては、

地域こん談会などを通じて説明を行った。これらの取り組みなどにより、一定の理解が得られていると考えるが、今後も丁寧な説明を行っていききたい。今回、新たに通学路となる市道「学童注意」の路面標示や交差点部分のカラー化、路側帯のカラー化、横断歩道の設置などの工事に着手している。特に市道中矢田篠線などには、路面標示のほかにもガードパイプの設置を予定しており、今年度中に工事が完了する予定である。また、中長期的な取り組みとして、市道柏原森線の横断歩道設置に向け、関係機関と現地確認を行っている。

望まない受動喫煙を防止する環境整備を



三宅一宏 議員

三宅 JR亀岡駅の喫煙ブースの概要は市長 令和2年3月の設置に向け、景観に配慮したデザインを含む設計施工事業者の選定をプロポーザル方式で進めてい

る。空気清浄機付き平屋建てとし、設置場所はJR亀岡駅南口の市営駐輪場の北西角付近を予定している。また、JR亀岡駅北側についても日本たばこ産業株式会社からの寄附により喫煙ブースを設置することとしており、京都スタジアムや大河ドラマ館の完成に合わせ、1月中旬に完成する予定である。

環境市民部長 亀岡市ゼロエミッション計画では、令和9年度のリサイクル率の目標値を20.5%と定めて取り組んでいく。可燃ごみの中に

は、雑誌・新聞などの資源化が可能ながみが多くあることから、これまで以上に分別の徹底を市民に呼び掛け、リサイクル率の向上に努めていきたい。



三宅一宏 議員

市道中矢田篠線の亀岡インターへの延伸実現に向けて

三宅 JR亀岡駅の喫煙ブースの概要は市長 令和2年3月の設置に向け、景観に配慮したデザインを含む設計施工事業者の選定をプロポーザル方式で進めてい

る。空気清浄機付き平屋建てとし、設置場所はJR亀岡駅南口の市営駐輪場の北西角付近を予定している。また、JR亀岡駅北側についても日本たばこ産業株式会社からの寄附により喫煙ブースを設置することとしており、京都スタジアムや大河ドラマ館の完成に合わせ、1月中旬に完成する予定である。

は、雑誌・新聞などの資源化が可能ながみが多くあることから、これまで以上に分別の徹底を市民に呼び掛け、リサイクル率の向上に努めていきたい。

は、雑誌・新聞などの資源化が可能ながみが多くあることから、これまで以上に分別の徹底を市民に呼び掛け、リサイクル率の向上に努めていきたい。



三宅一宏 議員

市道中矢田篠線の亀岡インターへの延伸実現に向けて

三宅 JR亀岡駅の喫煙ブースの概要は市長 令和2年3月の設置に向け、景観に配慮したデザインを含む設計施工事業者の選定をプロポーザル方式で進めてい

る。空気清浄機付き平屋建てとし、設置場所はJR亀岡駅南口の市営駐輪場の北西角付近を予定している。また、JR亀岡駅北側についても日本たばこ産業株式会社からの寄附により喫煙ブースを設置することとしており、京都スタジアムや大河ドラマ館の完成に合わせ、1月中旬に完成する予定である。

は、雑誌・新聞などの資源化が可能ながみが多くあることから、これまで以上に分別の徹底を市民に呼び掛け、リサイクル率の向上に努めていきたい。

は、雑誌・新聞などの資源化が可能ながみが多くあることから、これまで以上に分別の徹底を市民に呼び掛け、リサイクル率の向上に努めていきたい。

災害対策本部である市庁舎などの非常用電源および備蓄燃料の確保は



小松康之 議員

小松 国の指針では、災害対策本部を設置する庁舎には、72時間分の非常用燃料を備蓄すべきとされている。本市の状況は、

総務部長 約10時間分の燃料を備蓄しており、災害発生初期段階において必要な燃料は確保している。

街路樹の根上がりによる歩道の凸凹は危険である。抜本的な対策は

小松 従前から街路樹の根上がりによる通行の危険性が指摘されているが、抜本的な解決策は、

まちづくり推進部

業担当部長 通学路を最優先に順次修繕対応を行っている。根を切断し、防根シートを設置することにより、根上がりの防止に努めている。

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

西別院町自治会とのわがまちトークを開催



わがまちトークの様子

わがまちトークの様子... 亀岡市議会では、自治会や各種団体とのわがまちトークを開催しています。わがまちトークでは、事前に設定いただいたテーマに基づいて、ざっくばらんに意見交換を行っています。当日いただいた意見に対しては、出席した議員が、議会の立場からのアドバイスを行ったり、所管する委員会で必要に応じて調査し、担当課に伝えたりするなどしてまいります。今回は11月20日に西別院生涯学習センターで開催したわがまちトークの様子を紹介します。

わがまちトークで出た質問・意見

シカヤイノシシが多数出没し、農作物の被害が出ている。また、人が少なく柵の維持管理が難しい。

融雪剤などをまく基準は適切なのか。

森林の所有者がほとんど山の整備をしておらず危険である。危険を回避できる施策はないのか。

昨年の災害で倒木などによる通行止めが発生した。防災に向けて、平時から対応できるようにしたい。



広聴部会の委員

もっと話しやすくするために

これまでのわがまちトークでは、議員と参加者の皆さんが対面式で意見交換を行っていましたが、より多くの人が発言し、さらに活発な意見を出し合えるようにするため、2月8日に予定している千代川町自治会とのわがまちトークでは、小グループでの意見交換を取り入れます。来年度もより多くの市民の皆さまと有意義な意見交換を行えるよう、さまざまな企画を検討していきますので、今後ともどうぞよろしくお願いたします。

12月議会を終えて ひとこと

12月議会は、12月2日から23日までの間、市長から提案された16議案を中心に、慎重な審議を行いました。

向上し、人材確保及び市民サービスの増進につながるよう指摘要望しています。

一般質問では、市長から3人の議員に対して反問権が発せられるなど、白熱した議論がなされました。また、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定については、職員の任用に当たり、職員の労働意欲が

市立認定こども園条例の制定および市立保育所条例の一部改正については、来年度の移行に向け、地域の皆さまの気持ちを優先し、全員賛成で可決しました。

令和の時代も「市民福祉の増進」に向けて市議会一丸となってまい進していく所存であります。今後とも、市民の皆さま方のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、亀岡新時代の年が皆さまにとって素晴らしい1年となりますことをご祈念いたします。

亀岡市議会議長

齊藤 一義



3月議会の日程

- 2月21日 本会議（議案提案）
- 3月 2日 本会議（代表質問）
- 3日 本会議（個人質問）
議会運営委員会
- 4日 本会議（個人質問）
- 5日 本会議（個人質問予備日・追加議案）
予算特別委員会・各常任委員会
- 9日 各常任委員会・議会運営委員会
本会議（議案採決）
- 10～13日 } 予算特別委員会
- 16・17日 }
- 18日 委員会予備日
- 19日 議会運営委員会
- 24日 予算特別委員会・各常任委員会
議会運営委員会・本会議（議案採決）

※この日程については予定であり、変更となる場合があります。
※その他の委員会などの開催については随時ホームページに掲載します。

あなたも、
議会を傍聴して
みませんか？



市民の声

本会議を傍聴して



西田 昌代 さん
篠 町

今回、初めて本会議を傍聴しました。
会議が始まる前に亀岡市民憲章を皆で読み上げましたが、もう少しゆっくりと全員で唱和できればもっと良かったと思います。国会中継のミニチュア版を見ているようで少し緊張しました。

今回、初めて本会議を傍聴しましたが、多方面にわたって質疑応答がなされ、知らなかったことや気になっていたことなどをいろいろと聞いて良かったです。今後も調査・検討が重ねられ、審議が進み、事が実現するよう期待しています。それと同時に、私たちの住んでいる亀岡のために、議員に任せるだけではなく、少しでも良くなるよう市民の立場からも要望し、協力していくことが大切だと思います。

また機会をつくって傍聴に行きたいと思っています。

広報広聴会議

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 小川 克己 |
| 副委員長 | 赤坂 マリア |
| 委員 | 三上 泉 |
| | 赤坂 マリア |
| | 大塚 加都子 |
| | 並河 建彦 |
| | 木村 愛子 |
| | 松山 勲 |
| | 奥野 正三 |

広報広聴会議副委員長

赤坂 マリア

編集後記

広報広聴会議副委員長で広聴部会長を務めております。

今回の議会だよりでは、西別院町で実施したわがまちトークの様子と今後の抱負を掲載しています。わがまちトークは、亀岡の未来や発展について、市民の皆さん一人一人と楽しく語り合うコミュニケーションの場です。今後は、従来のような形ではなく、子どもからおじいちゃん、おばあちゃんまでが気軽に参加でき、意見交換やディスカッションを通して交流を深めていくよう検討を進めています。また、小学生議会や中学生議会、高校生議会などもどんどん取り入れて、市民密着型で盛り上げていきます。どうぞよろしくお願いたします。